

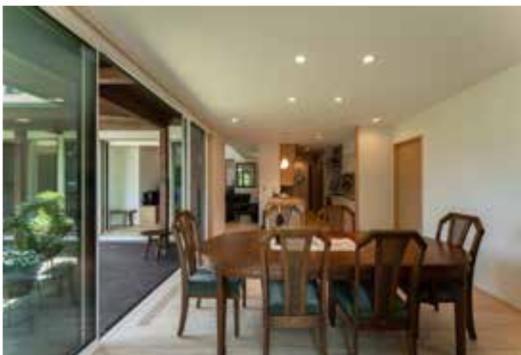
庭と借景をテラスで楽しむ



テラスの上の深い軒が、夏場の日射遮蔽と冬場の日射取得を実現。室内との連続感も強調する



ダイニング部分が平屋になっており、窓前には広いテラスが広がる。ここは読書をしたり、くつろぐためのスペース



各室とも庭や借景が楽しめる大きな開口を設置。サッシは断熱性の高い「TW」(LIXIL)を採用

事例：柴木材店

閑静な住宅街ですが人通りも多く、外からの視線が気になるエリア。遊歩道や公園、近隣のイングリッシュガーデンなど、緑豊かな借景に恵まれていたため、プライバシーを保つつゝ、借景を生かし、家づくりを目指しました。

1階は庭を道路から目隠しするようなし字型。屋外でも快適に過ごせるよう深い軒を設け、タイルテラスを敷設しました。テラスは

ダイニングの前でスペースを広げており、朝食をとったり、新聞を読んだりするくつろぎのスペースとして活用。プライバシーも守られ、ゆっくり過ごせます。庭は借景のシナサワグルミをメインツリーに見立てて植栽を行い、家の各室から美しい眺めが楽しめるよう計画。タイルテラスのある庭を設けたことで、多様に過ごせる住まいとなりました。